

ジャスタック株2單元以下の注文

来春、売買システムに集約

日証協

日本証券業協会はジャスタック(店頭)株の値に際行する見直し。

協会は、投資家が出す注文のうち、一回あたり一―二單元

以下の小口注文をジャスタックの売買システムに

が売りと買いの気配値を提示し、流動性の向上を

実現する方針を決めた。目指す仕組みで一九九八年に導入された。たが証の注文を約定させる。投資家の注文は、証券会社経由で売買システムに回送さ

れ、証券会社の気配値と投資家の注文を結びかねないという指摘もあり、協議が続いてきた。

また、分かれやすくなる。と証明。今回の制度見直しを通じては、一部の証券会社が証券会社の自由な競争を妨げかねないという指摘もあり、協議が続いてきた。

また、分かれやすくなる。と証明。今回の制度見直しを通じては、一部の証券会社が証券会社の自由な競争を妨げかねないという指摘もあり、協議が続いてきた。

また、分かれやすくなる。と証明。今回の制度見直しを通じては、一部の証券会社が証券会社の自由な競争を妨げかねないという指摘もあり、協議が続いてきた。

また、分かれやすくなる。と証明。今回の制度見直しを通じては、一部の証券会社が証券会社の自由な競争を妨げかねないという指摘もあり、協議が続いてきた。

また、分かれやすくなる。と証明。今回の制度見直しを通じては、一部の証券会社が証券会社の自由な競争を妨げかねないという指摘もあり、協議が続いてきた。

また、分かれやすくなる。と証明。今回の制度見直しを通じては、一部の証券会社が証券会社の自由な競争を妨げかねないという指摘もあり、協議が続いてきた。

また、分かれやすくなる。と証明。今回の制度見直しを通じては、一部の証券会社が証券会社の自由な競争を妨げかねないという指摘もあり、協議が続いてきた。